

公益社団法人 日本騒音制御工学会  
平成 26(2014)年秋季研究発表会プログラム

◎会 期 平成26年9月17日(水), 18日(木)  
◎会 場 明治大学 中野キャンパス (〒164-8525 東京都中野区中野 4-21-1)  
◎特別講演 9月17日(水) 13:00~14:00 会場: 551ホール

「錯視の数理モデリングとその応用」

明治大学大学院先端数理科学研究科 教授 杉原 厚吉 氏

◎シンポジウム 9月17日(水) 14:15~17:30 会場: 551ホール

「これからの音環境制御とデザイン—インフラと社会のあり方を考える—」

	コーディネータ	株式会社小野測器	石田 康二 氏
講演	日本大学		川上 央 氏
	京都大学		川上 浩司 氏
	(独)産業技術総合研究所		佐藤 洋 氏
	福島大学		永幡 幸司 氏
	横浜国立大学大学院		太田 篤史 氏
司 会	東京大学生産技術研究所		坂本 慎一 氏

◎タイムスケジュール

日	会場	午前	昼	午後		
9 月 17 日 (水)	第1会場 551ホール	(10:00~12:00) 環境騒音		(13:00~14:00) 特別講演 551ホール	(14:15~17:30) シンポジウム 551ホール	(18:00~20:00) 懇親会 1F 学生食堂
	第2会場 515教室	(10:00~12:00) 計測・評価				
	第3会場 516教室	(10:00~12:00) 固体音				
	展示会場 551ホールホワイエ	(10:00~17:00) カタログ・材料・機器展示				
9 月 18 日 (木)	第1会場 551ホール	(9:20~12:20) OS: 新幹線鉄道から発生する 騒音・振動の現状と今後の課題		(13:20~15:00) OS: 新しい騒音・振動 対策技術と適用事例①	(15:20~17:20) OS: 新しい騒音・振動 対策技術と適用事例②	
	第2会場 515教室	(9:20~12:00) 機械騒音		(13:20~16:00) 交通騒音	(16:20~17:40) 防災無線	
	第3会場 516教室	(9:20~10:40) 遮音・吸音	(11:00~12:20) 振動①	(13:20~14:40) 振動②	(15:00~17:40) 心理実験・社会調査	
	展示会場 551ホールホワイエ	(9:30~17:30) カタログ・材料・機器展示				

◎懇親会 平成 26 年 9 月 17 日 (水) 18:00~20:00  
会場: 中野キャンパス 1F 学生食堂  
会費: 5,000 円 (学生 3,000 円) 当日正午までに総合受付に納入して下さい。

◎参加費・論文集の頒布価格は次の通りです。

	参加費	論文集頒布価格
正会員・団体会員・賛助会員	3,000円	7,000円
学生会員	1,000円	
会員外(学生)		5,000円
会員外(学生以外)		

◎特別講演及びシンポジウムについては非会員の方も含めて参加費は無料です。

◎論文集の予約頒布は行っておりませんので、会場でお求め下さい。なお、発表会終了後、残部があれば頒布致しますので、学会事務局までお問い合わせ下さい。

◎実行委員会

委員長 上野佳奈子 明治大学理工学部

委員 稲山 和博	リオン(株)	江波戸 明彦	(株)東芝研究開発センター
沖山 文敏	(株)オリエンタルコンサルタンツ	坂上 恭介	明治大学理工学部
坂本 慎一	東京大学生産技術研究所	佐藤 利和	ブリュエル・ケアー・ジャパン
田中 ひかり	大成建設(株)建築技術研究所	辻村 壮平	(公財)鉄道総合技術研究所
濱田 幸雄	日本大学工学部	横島 潤紀	神奈川県環境科学センター
横田 考俊	(一財)小林理学研究所	横山 栄	(一財)小林理学研究所

1. 発表時間は質問・討論を含めて1件18分以内とします。講演時間は15分、時間厳守願います。
2. 発表者氏名のうち、○印は講演者、◎印は研究奨励賞対象者、☆印は認定技士、△印は非会員です。
3. 座長は都合により変更されることがあります。

第1日[9月17日(水)]	第1会場	551ホール
---------------	------	--------

環境騒音
------

午前 10:00～12:00 座長 川井敬二 船場ひさお

- 1-1-01 港湾、湖沼、河川などの水域で観測される水中騒音  
○田中正一，太田達也，後藤賢光(ニューズ環境設計)
- 1-1-02 苦情処理等に関する各市区騒音振動担当者へのアンケート調査3  
ー計測データの精度に関する調査  
○門屋真希子(芝浦工大)，内田英男(NS環境)，菊地英男(宮城県)，  
石橋雅之(千葉県)，石井 貢(神奈川県)
- 1-1-03 低周波音問題とセカンドオピニオンによる改善と悲劇  
○☆岡田 健 (SIT)
- 1-1-04 音環境に着目した保育施設の実態調査  
○上野佳奈子(明治大)，船場ひさお(フェリス女学院大)，  
△武岡紗生(早稲田大)，△倉斗綾子(千葉工大)
- 1-1-05 高齢者施設の音環境計画に関する基礎的検討  
◎田中孝明，川井敬二(熊本大)
- 1-1-06 環境騒音の構成について  
○☆橘 秀樹(東大名誉教授)，福島昭則(ニューズ環境設計)

第1日[9月17日(水)]	第2会場	515教室
---------------	------	-------

計測・評価
-------

午前 10:00～12:00 座長 坂本慎一 佐藤利和

- 1-2-01 新しい無線測定システムにおける騒音・振動の測定例  
◎黒沢 雄，△山下広大，佐藤 成，米元雄一，△阪上大輔  
植田敏弘，中島康貴，大屋正晴(リオン)
- 1-2-02 MRI用ANCの圧電ヘッドホンによる消音特性について  
◎長田涼佑，武藤憲司(芝浦工大)，△八木一夫(首都大)，△陳 国躍(秋田県大)
- 1-2-03 インピーダンス管によるサンプルカットのない現場用吸音率測定の課題について  
○佐藤利和，木村正輝(B&Kジャパン)
- 1-2-04 大規模複合ビルにおける非常警報の実態  
○上田麻理(空環協/航空環境研)，平栗靖浩(徳山高専)，廣江正明(小林理研)
- 1-2-05 地面反射と複数マイクロホンを利用した航空機騒音の到来方向の推定  
○福島徹彦，福島昭則，一木智之(ニューズ環境設計)
- 1-2-06 指向性音源による屋外音響伝搬に関するフィールド実験  
○坂本慎一(東大生研)，△高梨敏和(INC)，横山 栄(小林理研)，石井寛一(JAXA)

第1日[9月17日(水)]	第3会場	516教室
---------------	------	-------

固体音
-----

午前 10:00～12:00 座長 古賀貴士 田中ひかり

- 1-3-01 新概念の制振材料に関する研究  
—温度上昇抑制機能を有する高分子系制振材料の実験的考察—  
○酒田浩司, △牧田恵介, ☆飯田一嘉(ブリヂストンケービージー), 森下達哉(東海大)
- 1-3-02 地下鉄に隣接した新築ホテルで振動緩和層の施工をやめた事例  
○羽染武則(東急建設)
- 1-3-03 集合住宅におけるガス給湯器の騒音測定例  
○古賀貴士(鹿島技研)
- 1-3-04 発泡製多面立方型中空型枠を用いたボイドスラブの振動特性について  
○鹿倉潤二(栗本鐵工所), 井上勝夫(日大理工)
- 1-3-05 最大A特性床衝撃音レベルの予測方法  
—振動分布と音圧分布の影響を考慮した簡易法—  
○田中ひかり, 増田 潔(大成建設建技研)
- 1-3-06 乾式二重床の重量床衝撃音レベル低減量の変化について  
—スラブ振動特性の影響—  
○増田 潔, 田中ひかり, 浜田由記子, 野島僚子(大成建設建技研)

第2日[9月18日(木)]	第1会場	551ホール
---------------	------	--------

オーガナイズドセッション:新幹線鉄道から発生する騒音・振動の現状と今後の課題
--

午前 9:20～12:20 座長 長倉 清 横島潤紀

- 2-1-01 (招待講演) 高速新幹線車両の車外騒音低減技術の開発  
○栗田 健(JR東日本)
- 2-1-02 (招待講演) 鉄道の沿線騒音に対する線路上空構造物の影響評価  
○小方幸恵, 北川敏樹, 長倉 清(鉄道総研)
- 2-1-03 (招待講演) 音響模型実験による新幹線騒音の切り取り地形での伝播に関する研究  
◎新田琢磨, 小方幸恵(鉄道総研)
- 2-1-04 (招待講演) 3次元振動解析による鉄道振動の予測シミュレーション  
○横山秀史, 伊積康彦, △渡辺 勉(鉄道総研), △三橋祐太(構造計画研究所)
- 2-1-05 (招待講演) 長野新幹線の騒音と振動による居住環境への影響  
○森原崇(石川高専), 横島潤紀(神奈川県), 下山晃司(熊本大)
- 2-1-06 (招待講演) 九州新幹線および隣接平行JR鹿児島本線の騒音・振動に関する社会調査  
○村上泰浩(崇城大), 矢野 隆(熊本大), 鉄谷浩之(熊本県)
- 2-1-07 (招待講演) 神奈川県内における新幹線騒音・振動に対する社会反応  
○横島潤紀(神奈川県), 太田篤史, 田村明弘(横浜国大)
- 2-1-08 東海道・山陽・長野・九州新幹線の騒音・振動分析  
◎下山晃司(熊本大), 横島潤紀(神奈川県), 太田篤史(横浜国大),  
森原 崇(石川高専), 鉄谷浩之(熊本県), 矢野 隆(熊本大)
- 2-1-09 実測調査による新幹線鉄道騒音の単発騒音暴露レベルと最大騒音レベルの関係の検討  
○太田達也, 後藤賢光, 福島昭則(ニューズ環境設計), 青木秀和, 高橋和也(環境省)

オーガナイズドセッション:新しい騒音・振動対策技術と適用事例①
---------------------------------

午後・前半 13:20～15:00 座長 濱田幸雄 安田洋介

- 2-1-10 (招待講演) 次世代の吸音材料とその応用 —微細穿孔板(MPP)と通気性膜—  
○阪上公博(神戸大工), 矢入幹記(鹿島技研)

- 2-1-11 (招待講演) 微細穿孔板吸音体の応用  
○矢入幹記(鹿島技研), 阪上公博(神戸大工)
- 2-1-12 (招待講演) エッジ効果抑制と回折音場  
○河井康人(関西大環境都市工)
- 2-1-13 (招待講演) エッジ効果抑制型防音壁の実用化の検討  
○小林正明, 松岡明彦, △鈴木信也(戸田建設), 河井康人, △豊田政弘(関西大)
- 2-1-14 (招待講演) エッジ効果抑制を用いた減音装置の開発  
(流れ抵抗調整材と筐体の影響に関する検討)  
○星野 康, 木山雅和, 八並心平, 木元肖吾(日本板硝子環境アメニティ),  
河井康人(関西大), 荒木邦彦(音響デザイン研究所)

オーガナイズドセッション:新しい騒音・振動対策技術と適用事例②
---------------------------------

午後・後半 15:20~17:20 座長 峯村敦雄 増田 潔

- 2-1-15 特殊皮膜付吸音材による吸音構造  
○増田 潔(大成建設建技研),  
三宅清市, △関 雅英, △岸 保之(昭和電線デバイステクノロジー)
- 2-1-16 Helmholtz共鳴器を有する高性能遮音二重床について  
○安田洋介, 関根秀久(神奈川大), △渡辺一弘(UR都市機構),  
藪下 満(YAB建築・音響設計), 堀内秀樹(山口建設)
- 2-1-17 中空二重壁内に設置されたヘルムホルツレゾネータの遮音性能に与える影響  
○杉江 聡, 吉村純一(小林理研), 岩瀬昭雄(新潟大)
- 2-1-18 重機等の排気低周波音低減用アクティブ消音器の開発  
○内野敬太, 宮崎哲也, ☆井上保雄, △石橋知大(INC), 吉岡清(佐藤工業)
- 2-1-19 レール継目用防音材の開発  
○半坂征則, 間々田祥吾, 佐藤大悟, 鈴木 実(鉄道総研)
- 2-1-20 補助電源装置に起因した車内騒音低減対策  
○福井健二, 北村徹, 堀井真光(三菱電機)

第2日[9月18日(木)]	第2会場	515教室
---------------	------	-------

機械騒音
------

午前 9:20~12:00 座長 岡田恭明 福島昭則

- 2-2-01 医療用PAPRのフードによる騒音低減と音声明瞭度の改善  
○服部遊, 神田浩一, 西沢啓子, 渡辺茂幸(都立産技研究センター),  
△熊谷慎介(アゼアス)
- 2-2-02 プラスチック平歯車の歯すじ誤差と発生する騒音との関係(第2報)  
○大島典雄(中国能開大), 北村敏也(山梨大), 山田伸志(山梨大名誉教授)
- 2-2-03 風車騒音の測定・評価指標に関する実測データに基づく検討  
○福島昭則(ニューズ環境設計), ☆橘 秀樹(東大名誉教授)
- 2-2-04 風車騒音の振幅変調成分の解析手法に関する検討  
○福島昭則(ニューズ環境設計), 小林知尋(小林理研), ☆橘 秀樹(東大名誉教授)
- 2-2-05 風車騒音に含まれる純音成分について  
○小林知尋, 横山 栄(小林理研), 福島昭則(ニューズ環境設計),  
大島俊也(リオン), ☆橘 秀樹(東大名誉教授)
- 2-2-06 風車騒音の放射指向特性に着目した実験的検討  
○岡田恭明, 吉久光一(名城大)
- 2-2-07 風力発電機の騒音影響評価事例  
☆中野有朋(中野環境クリニック)
- 2-2-08 「低周波音など問題はない」風力発電機やオスプレイの発生騒音  
☆中野有朋(中野環境クリニック)

交通騒音
------

午後・前半 13:20～16:00

座長 篠原直明 平栗靖浩

- 2-2-09 低ばね軌道パッドによる沿線騒音低減効果と経年劣化状況の検証  
○斎藤英俊, 二宮正樹, 清水健太, 武田陽二(JR西日本), △佐藤大悟(鉄道総研)
- 2-2-10 住宅高層階における小型船舶エンジン音の分析  
○赤平 透, 武藤憲司, △森本 瞬(芝浦工大)
- 2-2-11 騒音曝露人口算出のための住居系/非住居系建物の判別手法  
○平栗靖浩(徳山高専), 藤本一寿(九州大)
- 2-2-12 わが国における道路交通騒音マップ作成のための考察  
◎深澤孝一郎, 松井利仁(北大工)
- 2-2-13 評価指標変更による成田空港周辺の航空機騒音測定結果についての考察  
○斎藤 孝, 山田一郎, △熱田みどり(成田空港共生財団), 花香和之,  
川瀬康彰, 篠原直明(成田空港振興協会), △安斉恭子(成田空港)
- 2-2-14 成田空港で長期間観測した空港内地上騒音の実態と $L_{den}$ への寄与について  
○花香和之, 川瀬康彰, 篠原直明(成田空港振興協会), 安斉恭子(成田空港)
- 2-2-15 改正された環境基準による航空機騒音の評価に影響を及ぼす要因の検討  
○篠原直明, 花香和之(成田空港振興協会), 山田一郎(航空環境研究センター)
- 2-2-16 欧州空港(英・仏・蘭)における騒音問題への取り組みの現状  
○上田麻理, 吉岡 序, 山田一郎(航空環境研究センター)

防災無線
------

午後・後半 16:20～17:40

座長 佐藤史明 横田考俊

- 2-2-17 防災無線定時放送音の長期観測結果を利用した音波伝搬における気象影響の検討  
○川瀬康彰, 篠原直明(成田空港振興協会), 大島俊也(リオン)
- 2-2-18 防災拡声放送の聴こえの日毎の変化と気象条件との関係  
— 一定時放送の長期観測データに基づく検討 —  
○牧野康一, 横田考俊(小林理研), 大島俊也(リオン), 岡田恭明(名城大),  
平栗靖浩(徳山高専), 川瀬康彰(成田空港振興協会), 今泉博之(産総研)
- 2-2-19 可聴型シミュレーションシステムによる広域防災放送の明瞭性に関する実験的試み  
◎森 淳一(千葉工大), 横山 栄(小林理研),  
佐藤 史明(千葉工大), ☆橋 秀樹(東大名誉教授)
- 2-2-20 防災行政無線の屋外スピーカによる情報伝達  
○五味広美(新宿市民)

第2日[9月18日(木)]	第3会場	516教室
---------------	------	-------

遮音・吸音
-------

午前・前半 9:20～10:40

座長 杉江 聡 矢入幹記

- 2-3-01 動吸振器を用いた二重板構造の遮音性能のFDTD解析  
○林碩彦(東京大), 坂本慎一(東大生研)
- 2-3-02 孔あき板構造の音響インピーダンスや吸音率に着目した開口条件による比較検討  
○岩瀬 昭雄(新潟大工), 杉江 聡(小林理研), 阿部将幸(フジタ),  
△西村 伸也, △黒野 弘靖(新潟大)
- 2-3-03 アクティブ騒音制御技術の住宅換気口への適用  
— ANC効果の遮音性能としての評価とスリット開口のための制御位置 —  
○穴井 謙(九州工大)
- 2-3-04 福島県における応急仮設住宅の遮音性能測定事例  
○濱田幸雄(日大工)

## 振動①

午前・後半 11:00～12:20

座長 岩田克司 松本泰尚

- 2-3-05 道路交通振動の実測事例と予測評価に関する一検討  
○吉田元臣, 野口英司, 飯森英哲, 石川賢一, 沖山文敏(オリエンタルコンサルタンツ)
- 2-3-06 単杭から伝播する地盤振動の距離減衰に関する一考察  
—高架道路に起因する交通振動伝達機構の解明を目的として—  
○岩田克司(エイト日本技術開発), 西本昌, △中井正一, △関口 徹(千葉大)
- 2-3-07 高架道路の群杭基礎から伝搬する交通振動の簡易評価法  
—高架道路に起因する交通振動伝達機構の解明を目的として—  
○西本 昌, △中井正一, △関口 徹(千葉大)
- 2-3-08 現在の振動レベル測定に関する技術水準を踏まえた道路交通振動の測定事例  
○築場則昭, 岩田克司, △西岡樹(エイト日本技術開発), 国松直(産総研)

## 振動②

午後・前半 13:20～14:40

座長 町田信夫 横山秀史

- 2-3-09 三相かご形誘導電動機の電磁振動・電磁騒音の半径方向分布に関する検討  
- 負荷に対する特徴 -  
◎佐藤悠太, △林 大輔, 廣塚 功, 坪井和男, 中村雅憲, 井口昭彦(中部大),  
高橋洋介(東芝産業機器システム)
- 2-3-10 講演取り消し
- 2-3-11 振動低減構造に関する研究 —水平方向の振動低減デバイス その2—  
○瀧口貴行, ☆飯田一嘉(ブリヂストンケーバージー), △伊藤耕三(東京大)
- 2-3-12 建築物内における環境振動測定に関するアンケート調査  
○横島潤紀(神奈川県), 富田隆太(日大理工), 小谷朋央貴(フジタ), 伊積康彦(鉄道総研)

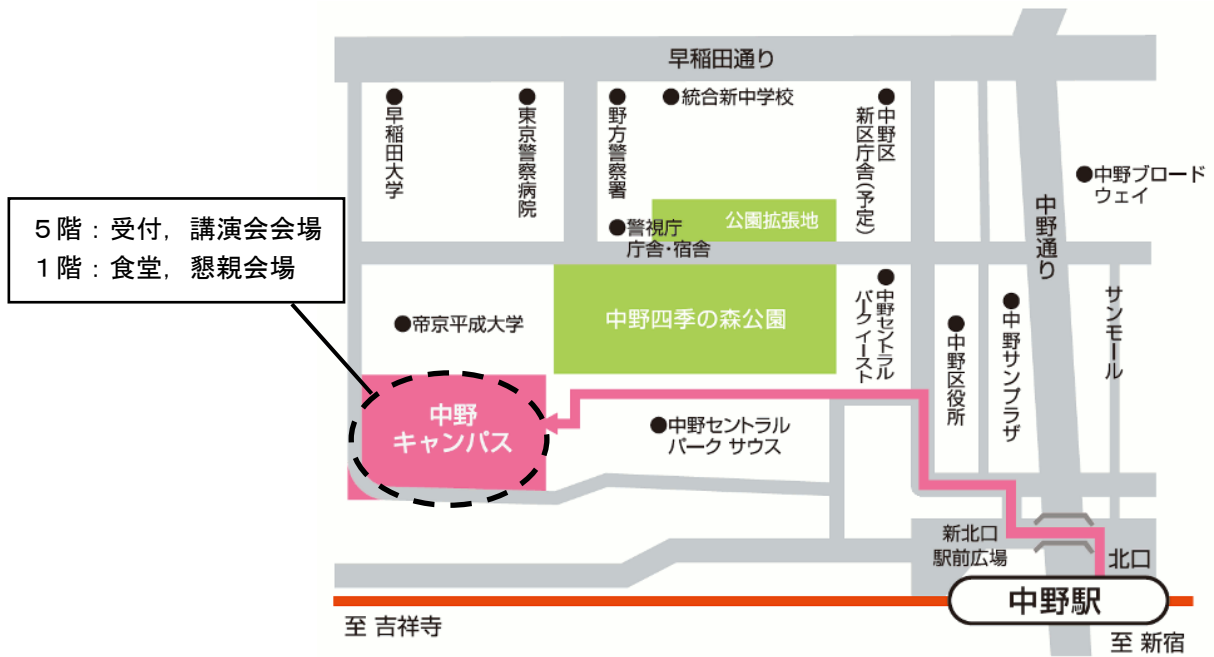
## 心理実験・社会調査

午後・後半 15:00～17:40

座長 太田篤史 辻村壮平

- 2-3-13 高齢者に配慮した駅の案内放送の提示レベルに関する研究  
—模擬駅舎での案内放送の聴き取りにくさに関する聴感実験—  
◎辻村壮平, 伊積康彦(鉄道総研), 廣江正明, 豊田恵美(小林理研),  
船場ひさお(フェリス女学院大), 太田篤史(横浜国大),  
上田麻理(航空環境研), △亀田暁子, △坂本圭司(JR東日本)
- 2-3-14 大型車キャビン内における車外警報音の方向定位性に関する評価実験  
○横山 栄(小林理研), ☆橋 秀樹(東大名誉教授), 牧之内秀夫(日野自動車)
- 2-3-15 振動と音の相互作用に関する研究  
◎馬渡雅崇, 丸山敏浩, 松田 礼, 町田 信夫(日大理工)
- 2-3-16 異なる振動評価量による交通振動の暴露量評価と社会反応の関係に関する検討  
○松本泰尚(埼玉大), 横島潤紀(神奈川県), 白石英孝(埼玉県)
- 2-3-17 生活環境の満足度とアノイアンスとの関係  
～社会調査データアーカイブ(SASDA)利用による検討～  
○森長誠(防衛施設協会), 横島潤紀(神奈川県), 太田篤史(横浜国大),  
森原 崇(石川高専), 川井敬二(熊本大)
- 2-3-18 道路交通騒音と鉄道騒音による生活妨害とアノイアンスとの関連  
—共分散構造分析を用いた検討—  
○太田篤史(横浜国大), 横島潤紀(神奈川県), 田村明弘(横浜国大)
- 2-3-19 騒音研究者は環境の問題の中で騒音をどのように位置づけるか  
○永幡幸司(福島大)
- 2-3-20 大学生が捉える音環境の現状  
○船場 ひさお(フェリス女学院大)

# 講演会会場案内図



## 【 5階 フロアマップ 】

